

# 図書館通信



## 図書室は

昼休みは、**月～金曜日**  
放課後は、**月・火・木・金曜日**  
(16:20まで)  
開室しています。

貸出は、**1人2冊**、  
期限は、**2週間**です。

閉室時は、  
**ブックポスト**に  
返却してください。

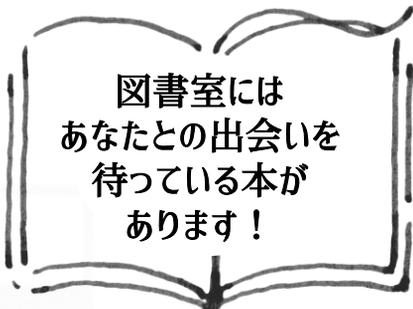
## ☆ 図書室利用時のお願い ☆

- ・ 出入口ドアは開閉せず、開けたままにしてください。
- ・ 会話は読書を楽しむための必要最小限にしてください。

ご協力お願いします。



**予約・リクエスト  
募集中です!**



図書室には  
あなたとの出会いを  
待っている本が  
あります!

生徒の皆さん、教職員の方々の  
ご利用をお待ちしています!

「梅雨」の時期がやってきました。雨でお出かけできない!と嘆いている人。おうちでしっとりと読書を楽しんでみるのはいかがでしょうか。おうちでできる料理や工作、イラスト、手芸の入門書もあります。新しい趣味にチャレンジしてみるのもよいかもかもしれませんね。

## NIE

Newspaper in education

2階踊り場には、新聞スクラップ「YA投稿欄」や前の週の中高生向けの記事を掲示しています。

新聞各紙では、だいたい週に一度 若者からの意見をまとめて掲載しているコーナーがあります。それが「YA投稿欄」です。同世代が何に関心を持ち、それに対してどんな意見を持っているか確認してみてください。小論文を書くとき、面接などで意見を求められたとき、参考になるのではないのでしょうか。また「YA投稿欄」と一緒に地域の記事や中高向きに書かれた記事等も掲示しています。新聞は“社会の窓”と言われています。窓である新聞を通して世の中の出来事に関心を持ち、自分の考えを育てよう。



## 特集展示

テーマに沿って、学校図書館内の本を集めて紹介します。

今月の「朝読書におすすめの本」のテーマは『アニメ原作本』です。まだ見てない作品はもちろん、一度観た作品も文章で味わってみてください。解像度が上がり、より深くのめりこめるかもしれません。新たな発見があるかもしれませんよ。



## リサイクル 雑誌

利用の少なくなった3年以上前の雑誌をリサイクルします。



リサイクル雑誌とは、古くなり保管しておく必要なくなった雑誌を無料配布することを言います。期間は、6月17日(月)から7月19日(金)まで。場所は、ブックポストのとなり・ブックトラックです。冊数の制限はしません。ご自由にお持ちください。

現在、学校図書館ではリクエスト募集中です。リクエストとは、学校図書館の蔵書にないから買ってくださいという要望のことです。基本的にいつでも受け付けています。受け付けてはいますが、年度末に近づくほど諸事情により、購入できない率が高くなります。そのため、図書館通信でも『リクエスト募集中です』のお知らせをしていない時期もあります。お知らせをしている期間にぜひ。希望者はリクエスト用紙に必要事項を書いてカウンターまでお持ちください。



# 6月の新着図書

新着図書が14冊はあります！ 6月10日(月) 配架予定です。予約できます。  
新着図書のリストは校内2か所で掲示をします。

別置	分類番号	題名	作者/著者
1	R	031	ギネス世界記録 2024 クレイグ・グレンディ/編 大木 哲ほか/訳
2		159	さみしい夜にはペンを持て 古賀 史健
3		291	沖縄の海風そよぐやさしい暮らし365日 島の人たちが守ってきた かけがえのない日々 ながもと みち
4		580	アフリカで、バッグの会社ははじめました 寄り道多め仲本千津の進んできた道 江口 絵理
5		590	正しい目玉焼きの作り方 きちんとした大人になるための 家庭科の教科書 森下 えみこ/イラスト 毎田 祥子/監修
6		913	リカバリー・カバヒコ 青山 美智子
7		913	宙わたる教室 伊与原 新
8		913	ノクツドウライオウ 靴ノ往来堂 佐藤 まどか
9		913	レーエンデ国物語 Ⅰ 多崎 礼
10		913	成瀬は天下を取りに行く 宮島 未奈
11		913	ナカスイ! 海なし県の水産高校 村崎 なぎこ
12		913	十年屋 5 ひまな時もございます 廣嶋 玲子
13		929	優等生サバイバル 青春を生き抜く13の法則 ファン ヨンミ/作 キム イネ/訳
14		933	希望のひとしづく キース・カラブレーゼ/作 代田 亜香子/訳

😊 新しい本は、図書室の入口“今月の新着図書”棚にあります！  
別置 → R…参考図書



『さみしい夜にはペンを持て』  
古賀 史健/作

「言葉にする」というのは考えること。主人公・タコジローの成長物語でもあり、文章指南書でもあり、哲学書でもある。



『成瀬は天下を取りに行く』  
宮島 未奈/作

あらゆる文学賞を受賞している話題作。主人公“成瀬”の魅力に引き込まれてぐいぐい読まされてしまう。



←この夏の課題図書

- (左) 『アフリカで、バッグの会社ははじめました』  
江口 絵理/著
- (中) 『ノクツドウライオウ 靴ノ往来堂』  
佐藤 まどか/作
- (右) 『希望のひとしづく』  
キース・カラブレーゼ/作